

IMP325/326

ハンガーバー M/ ハンガーバー L

取扱説明書

SEIWA®

BLAZE

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。
※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。
※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
※掲載されている写真やイラストは全てイメージです。
※記載されている商品名及び社名は各社の商標または登録商標です。

はじめに

- 本製品は弊社の別売りサイドバーに取り付けるハンガーバーです。本製品単体ではご使用いただけません。
- 製品や車体の個体差により、多少がたつきが発生する場合があります。
- サイドバー間の幅が106cm～109cmの場合はMサイズのIMP325、119～122cmの場合はLサイズのIMP326をご使用ください。
- 重い積載物等を積み込んだ場合は塗装にキズがつきます。あらかじめご了承ください。
- ハンガーバーを取り付けた座席には乗車できません。

安全にご使用いただくために

- 本製品の取り付けは正しく行い、走行前に本製品が確実に取り付けられていることをご確認ください。取り付けが不完全なままご使用になりますと脱落等による事故の原因になります。
- 運転に支障がないように取り付けてください。交通事故や本製品の破損の原因になります。
- 下記の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任、保証は負いかねます。

使用上の注意

- 耐荷重はハンガーバー1本あたり約5キロです。積載時に十分安全を確認してお使いください。
- 急ブレーキ・急発進時、万一の追突時に積載物が動いてしまう可能性があります。そのため必ず市販の組みひもやゴムチューブでしっかりハンガーバーに固定してお使いください。
- 荷物を積み込む場合は、前後のハンガーバーに均等に重さがかかるよう積み込んでください。重心がどちらかに偏ってしまうと積載物落下の原因になります。
- サイドエアバッグ装着車には正常稼動、安全性未確認のため、使用をお控えいただくかご留意の上お使いください。

1 安全上の注意

警告 この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

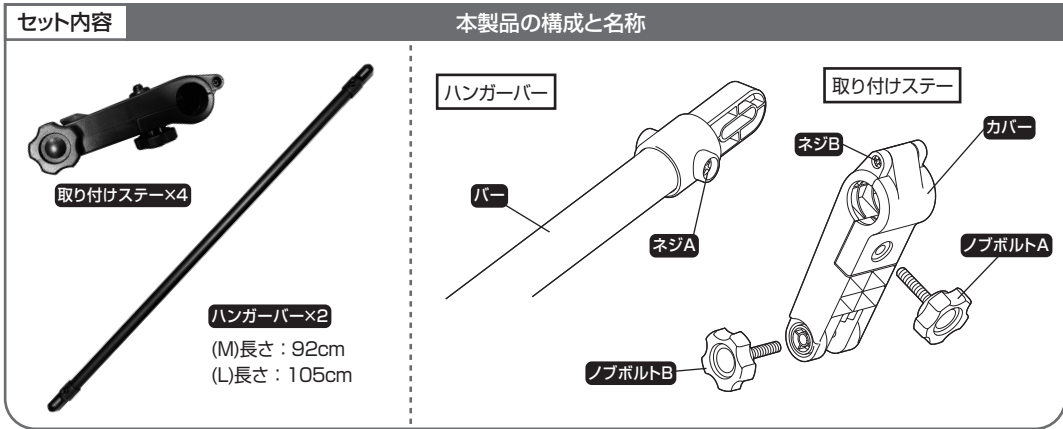
- 本製品は弊社のサイドバー（別売り）取り付け専用品です。
- 本製品はアシストグリップへの直接の取り付けはできません。
- 本製品を装着している座席は使用しないでください。頭部が当たり怪我をするおそれがあります。

注意 この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合及び物的損害の発生が想定される」内容です。

- 本製品は弊社のサイドバー（別売り）取り付け仕様のハンガーバーです。本来の用途以外には使用しないでください。
- 本製品取り付けの際は必ず各部品が固定されているのを確認してください。固定が不十分だと、落下や破損の危険性があります。
- 本製品を使用するときは毎回点検を行い、構造部材の変形や破損、異常がないか確認してからご使用ください。
- ※異常を感じたときは使用しないでください。破損や事故、怪我の原因となります。
- 本製品を取付け、使用の際、車両側に使用前との変化が生じた場合の故障、損害（破損・キズ・変色・跡等）は当社では責任、補償を負いかねます。
- 走行中に積載物が落下すると大変危険ですので、ハンガーバー上の積載物は市販のゴムチューブや紐紐などで固定してください。
- 本製品には絶対にぶら下がったり、寄りかかったりしないでください。特に小さなお子様にはご注意ください。
- 本製品は自動車専用です。他の用途にはご使用になれません。
- 本製品を使用して荷物を積み込む場合は、後方視界の妨げにならないよう注意してください。

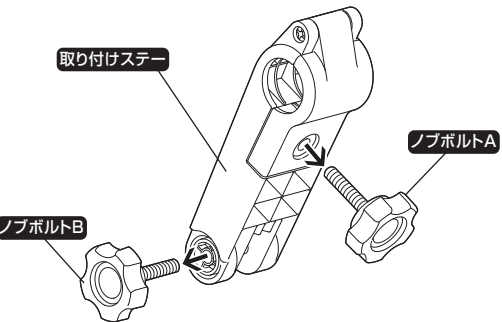
開封と内容物の確認

- 開封後、下記の「セット内容」を参考に内容物の確認をお願いします。

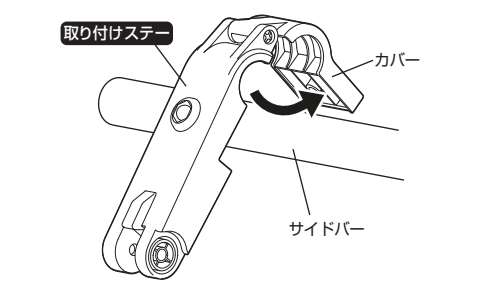


取り付け方法

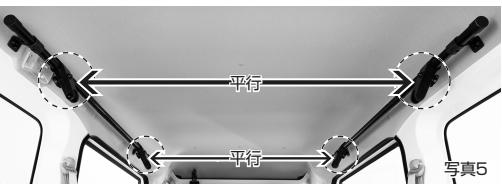
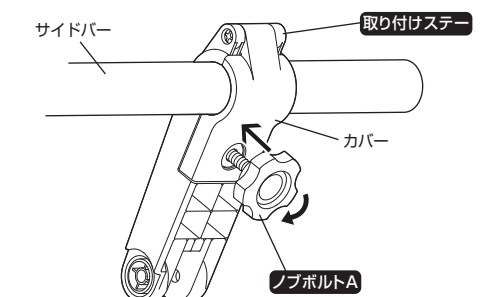
- ①4つの取り付けステーのノブボルトA・Bを緩め、取り外します。
※その際についてになっているナットを無くさないように注意してください。



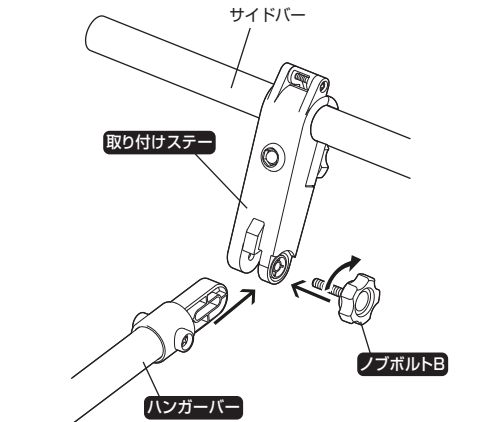
- ②取り付けステーのカバーを下図のように開き、サイドバーの上から被せます。
※その際に左右の取り付けステーのカバーがドア側になるようにサイドバーに取り付けてください。
※左右の取り付けステーが平行になるよう取り付け位置に注意してください。（写真5）



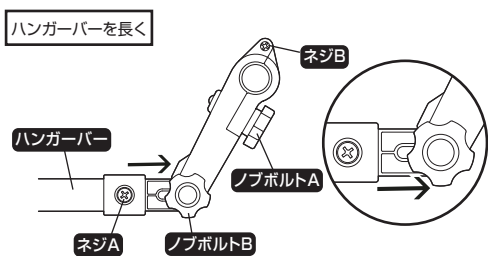
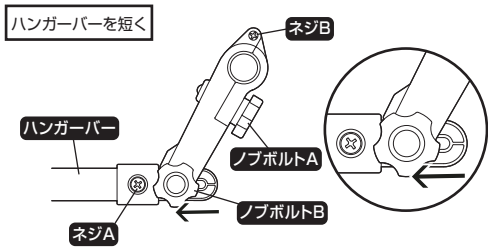
- ③カバーを閉じ、ノブボルトAを仮締めします。
※左右の取り付けステーが平行になるよう取り付け位置に注意してください。（写真5）



- ④4つの取り付けステーをサイドバーに取り付けたら、ハンガーバーを取り付けステーに仮締めします。



- ⑤両側の取り付けステーとハンガーバーの仮締めができましたら、ハンガーバーをスライドさせて位置を調整し、ハンガーバーが車体に対して平行になっていることを確認してください。（写真6）
最後にノブボルトA、ノブボルトB、ネジA、ネジBを増締めして完成です。
※増締めはしっかりと締めてください。ノブボルトやネジの締まりが緩い状態だと脱落の恐れがあります。
※ネジA、ネジBを開める際はプラスドライバー等をご使用ください。



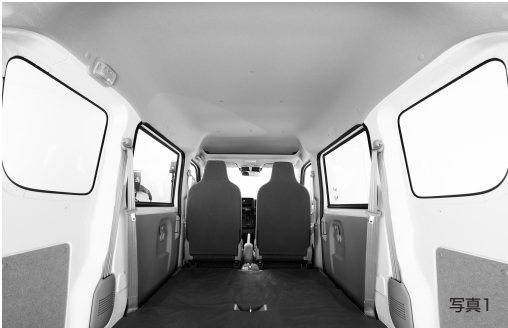
2 取り付け前準備

道具の準備

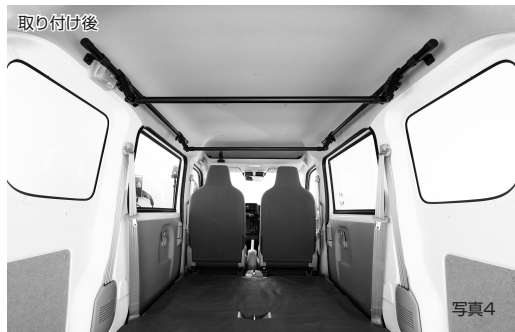
- 取り付けに必要な下記の道具をご準備ください。
○プラスドライバー ○スケール

取り付け箇所の確認

- 別売りのサイドバーがしっかり取り付けられているかを確認してください。（写真2）
※本製品のアシストグリップへの直接の取り付けはできません。



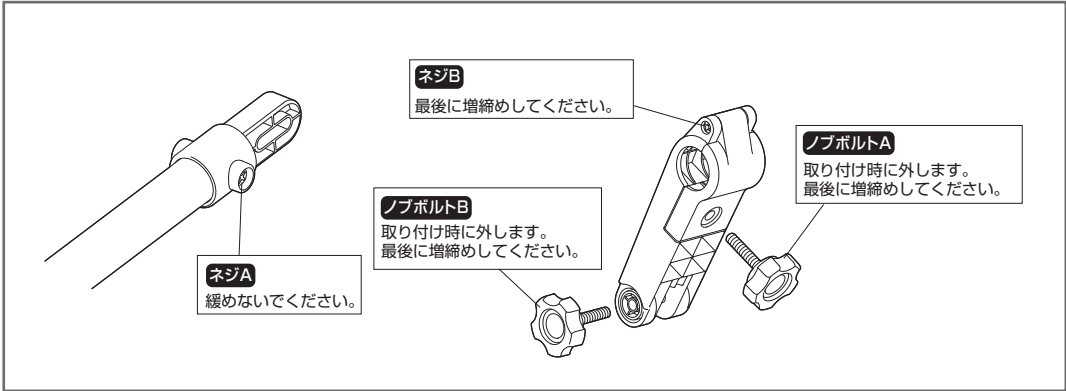
- ハンガーバーの取り付け位置を確認し、サイドバー間の幅がMサイズの場合は106cm～109cm、Lサイズの場合は119cm～122cmであることを確認してください。（写真3～4）



3 取り付け方法

取り付け上の注意

- 作業を行う際は、車両を水平にした状態で行なってください。
- 使用前や使用后、悪路走行後は各部のボルトを確認し、必要であれば増締めしてください。
- 取り付け後、下図を参考にネジ各部、ノブボルト、ナットの増締めをしてください。



4 使用方法

大型の荷物を積み込む場合

- 脚立や、サーフボードなどの長物の荷物を積み込むことが可能です。



ハンガーバー専用ソフトクッションを取り付けて使用する場合

- 別売りのハンガーバー専用ソフトクッション(品番IMP361)を使用することで釣竿などの軽量荷物を固定し、積み込むことが可能です。またハンガーバーと積載物の摩擦により、キズなどの心配がある場合はこのようなクッションを使用することをお勧めします。



動画でトリセツ

スマホカメラでQRをスキャン
動画でも取り付け方法をご紹介します。
QRコードからご確認ください。

➡ 本製品に関するお問い合わせは

受付時間/AM10:00～PM5:30月曜日～金曜日(祝日休業)
〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

☎ 0570(039)710